

別紙参考様式 1

令和 2 年度学校経営計画

学校名 東広島市立川上小学校

学校長名 村 田 真 司

I 学校の状況

学級数	25	児童・生徒数	751	教職員数	
メールアドレス	kawakami-sho@city.higashihiroshima.hiroshima.jp				
ホームページアドレス	http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/kawakami_sho/				

II 教育目標

自ら学び 共に学び 心豊かでたくましい子

III 経営理念（ミッション・ビジョン）

児童と教職員がそれぞれ自分らしさを発揮して充実した楽しい学びを創り出し、将来にわたって学び続ける人材を育てる。（川上で育ち学んでよかったと思える学校）

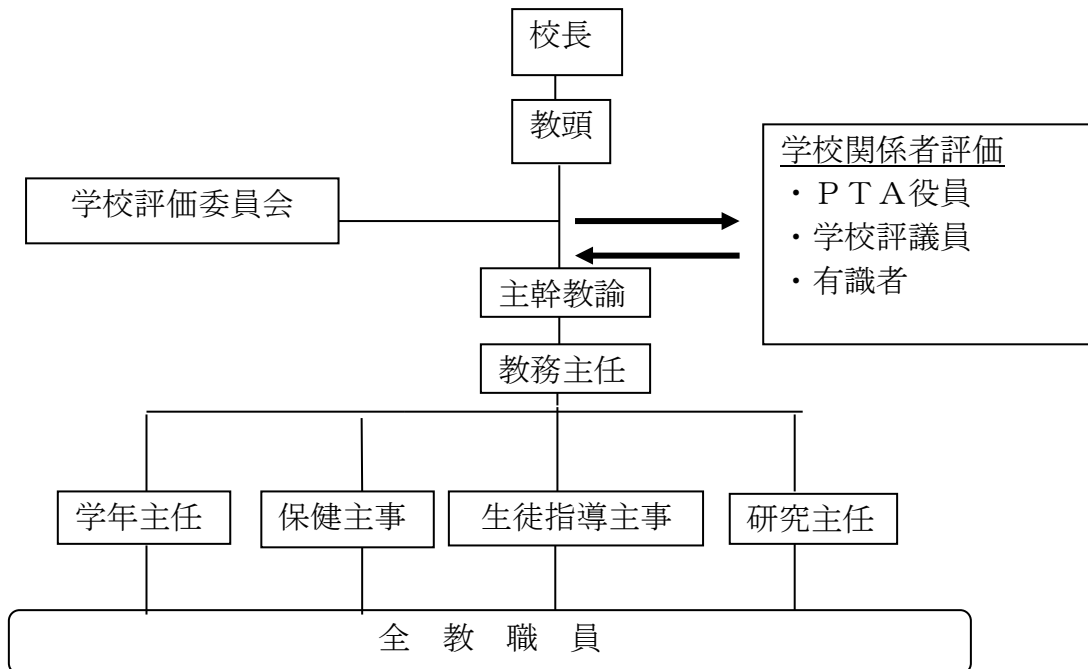
IV 中期経営目標及び短期経営目標

項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目
確かな学力	1	○確かな学力の向上を図り、資質・能力を育成する。	主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善を行う。	①国語科を中心にユニバーサルデザインの授業設計を取り入れる。 ②学年部で授業提案し研修を深める。（参観者による授業評価を実施する）	・児童の授業満足度(わかった・楽しい・意欲等)肯定的回答を80%以上(児童アンケートによる) ・研究授業(全体研)の授業評価の平均を3.2以上にする
		全学年が年間スケジュールに基づいた計画的な実施により、学力の定着、向上を図る。	学力補充時間等を計画的に実施するとともに、児童の課題に応じて個への支援を図る。	単元末テスト(国・算)の平均点80点以上の児童を 低学年・・・90%以上 中学年・・・85%以上 高学年・・・80%以上 *目標達成した学級の割合を80%以上にする	
豊かな心	3	○自他を尊重し規範意識の高い心情や態度を培う。	自他を大切にすること、感謝の心を育む。	全教職員が児童の良さを認め、児童の自己肯定感を高める。自分が大切であると同時に友達も大切であるという意識を、友達の良さを見つけることを通して培う。	自分の存在を大切に思う(自己肯定感)項目と友達大切に感じる項目の肯定的回答の平均(児童アンケートによる)を90%以上にする。
		川上っ子がやき7を定着させる。	目標が達成できたかどうか各クラスで反省、振り返りを年間を通して行い、それらを生かし焦点化して取り組む。	かがやき7(特にあいさつ、はきものそろえ)についての自己肯定回答の平均が85%以上を全クラスが達成し、かつ職員による肯定的評価の割合が80%以上にする。	

健やかな体	4	○生活習慣を見直し、生活の基盤となる健康な体づくりを進める。	基礎体力・運動能力の向上を図る。	課題項目の「走る力」「跳ぶ力」を高めるために、日々の授業改善を図ったり、継続的な体力作りを推進したりする。	体力・運動能力向上の取組後、「50m走」と「立ち幅跳び」の11月以降の測定値が新体力テスト時の記録を上回る児童を8割以上にする。
			健康の保持増進への意識を高め、校内外での生活力を高める。	ウィルス感染症の危険性を認識させて、うがい手洗いを励行させる。(外遊び後、トイレ後、給食前、掃除後)	「手洗い」「うがい」を習慣化できた児童を90%以上にする。
信頼される学校	2	○信頼される学校・開かれた学校づくりを進め、保護者や地域社会との連携を深める。	地域への発信を通して信頼度を高める。	学校だより、学年通信を月1回以上発行、HP月4回以上(学年のHP月1回以上)更新し学校の教育活動が伝わる情報発信を積極的に行う。	保護者の学校への信頼度の肯定的評価の平均を90%以上にする *保護者アンケート
			働き方改革に積極的に取り組む	市教委の目標設定値を基準として個々に目標値を設定し、目標達成のための方策に取り組む。	目標達成のための手立てが適切で効果的であったと考える職員を8割以上にする。

V 学校評価

(1) 学校評価システムの組織 (構成者を含む)



(2) 学校関係者評価の実施計画（公表方法を含む）

実施計画内容	公表方法
<ul style="list-style-type: none">・ 経営目標に基づき評価内容を決定し、学校評価表を作成する。・ 6月に第1回学校関係者評価を行い、助言を受ける。・ 7, 10, 1月の計3回定期的に学校評価を実施し、P-D-C-Aで組織マネジメントを行う。・ 年度末には、第2回学校関係者評価を行い、客観性と妥当性を高め、改善点を明らかにし次年度の学校評価に生かす。	<ul style="list-style-type: none">・ 「学校だより」、ホームページで保護者ならびに地域に情報公開する。・ 中間評価を「学校だより」等で情報公開する。・ 年度末に評価結果を学校だより、ホームページ等で公表する。